



ふるさとの自然 (66)

コンバインを追い掛けるアマサギ

○頭がだいたい色のサギ

市内には羽の色が白いシラサギの仲間が4種類すんでいます。体の大きさはダイサギ、チュウサギ、コサギ、アマサギの順で、アマサギは最も小さなシラサギです。姿や形はどれもよく似ていますが、アマサギは繁殖期に頭や胸、背中がだいたい色(亜麻色)になるのが特徴で、それが名前のもとにもなっています。もともとは南方系のサギで市内ではめったに見られない鳥でしたが、すむ場所を北に広げ市内でも繁殖するようになり、よく見掛けるようになりました。

○イナゴが好物

シラサギの仲間は水辺や田んぼでジョウや魚、ザリガニなどを食べますが、アマサギは昆虫も好んで食べます。稲刈りのころ、田んぼでコンバインの後ろを追い掛けているサギの群れを見たことがあるでしょう。近づいてくるコンバインに驚いて飛び出すイナゴを狙っているのです。アフリカの草原では水牛などの大きな動物の背中に止まり、動物が歩くときに飛び出すバッタをちゃっかり食べています。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



ゆう た
祐太くん
平成26年10月24日生
両親＝品村純さん
美沙さん〔二〕

スイカだーい好き！
いただきまーす♪

ひゅうま
彪真くん(左)
平成24年7月8日生
かなと
奏人くん(右)
平成26年8月25日
両親＝石橋明昌さん
千晴さん〔井戸野〕



元気いっぱいな仲良し兄弟♡ いつ
もお兄ちゃんが笑わせてくれるよ!!



なお き
直樹くん
平成25年4月1日生
両親＝石橋英道さん
光江さん〔椎名内〕

歌が大好き♪ リズムに乗って
大きな声で歌えるよ～♪

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。対象は小学校入学前の幼児です。申込用紙は旭市保健センター、飯岡保健センター、旭市子育て支援センターハニカム、子育て支援課、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

この夏も海水浴場や海浜プール、たくさんのイベントへと取材に出掛けたわけですが、どのイベント会場でも必ず見掛けたのが移動交番の皆さん。「お疲れさまです」と声を掛けると、いつも笑顔で返してくれました。この笑顔と共に、みんなの安全と安心を守ってくれているのだと感じました。市内各所を巡回し、子どもたちの見守りや各種安全相談などを行っている移動交番。見掛けたときは、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。(コ)

この夏も海水浴場や海浜プール、たくさんのイベントへ

くらしのカレンダー

13日(日)	旭市総合防災訓練(午前8時30分～ 干潟中ほか)
21日(月)	敬老の日、旭市敬老大会
23日(水)	秋分の日
27日(日)	第10回あさひのまつり(正午～ 東総文化会館)